

上京区基本計画

概要版



平成23(2011)年3月15日 京都市上京区役所区民部総務課 〒602-8511 上京区今出川通室町西入堀出シ町289 ☎(075)441-5029 京都市印刷物第225046号

絆で織りなす 住みよいまち上京

上京区基本計画を策定しました!!

上京区では、平成20年度の住民円卓会議を皮切りに、基本計画策定委員会・部会等を開催し、上京区基本計画を策定いたしました。多くの区民の皆様
の英知と上京区を愛する心に感謝いたします。ここでは、その概要について「かみぎゅうくん」がご紹介します。

上京区基本計画って?

- 上京区の課題を解決し、区の個性を生かした魅力ある地域づくりの指針となる計画です。
- 区の将来の姿や目指すべき方向性を区民の皆さんと行政が共有するための中期ビジョンとなるものです。

計画期間は?

平成23(2011)年度から32(2020)年度までの10年間で。

区の目指す将来像は?

「先人の知恵」、「地域の絆」、「新しい力」を生かしたまちづくりを目指します。一口でいうと「絆で織りなす 住みよいまち上京」が将来像です。

将来像の実現には?

5つのテーマで将来像の実現を目指します。

5つのテーマ

テーマ1 自治と地域力

テーマ2 まちの安心・安全

将来像の実現

テーマ5 環境

テーマ3 福祉と健康

テーマ4 地域振興

上京区マスコットキャラクター「かみぎゅうくん」

つまり、地域の課題を区民の皆さんと行政機関との協働で解決し、住みよいまちをつくるための計画ということだよ!!

上京区基本計画の策定に当たって

上京区基本計画策定委員会委員長 麓谷 壽

私は、上京区基本計画の策定に当たり、区民の皆様から幅広い御意見を反映させるため、策定委員会や部会のみならず住民円卓会議や若者まちづくり会議を開催したほか、地域で活動している団体からの意見聴取などに取り組みました。

振り返りますと、どの会議においても区民の皆様の上京区に対する熱い思い、愛情を深く感じました。また、上京区をもっと住みよいまちにするため、身

近な課題を行政と区民との協働で解決していきたい、そのためには地域でのつながりを大事にしたいという思いが、「絆で織りなす 住みよいまち上京」という基本テーマに集約されたと思います。

私も微力ながら計画の推進に貢献したいと思いますので、本計画が「仏作って魂入れず」とならないように、関係者の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

テーマ別まちづくり計画

テーマ4

地域振興 文化と伝統を生かした賑わいのまち

方針1 住みたくなるまち上京の推進

上京区には、1200年の歴史に培われた文化が、区民の普段着の生活の中に息づいています。区民の皆さんが、歴史・文化を楽しみ、上京区に住んでいることを誇りに思い、住み続けることができるまちづくりを進めます。
また、番組小学校創設に代表される区民の教育に対する熱意と大学のまちという財産を生かすとともに、地域の暮らしを支え、賑わいの拠点である商店街などの活性化を図り、区全体に活力と賑わいを生み出す取組を進めます。

取組

- 区民による文化活動の推進
- 地域に蓄積された歴史・文化の共有
- 住み続けることができる住まいづくりの促進
- 学区や小学校を拠点とした魅力ある教育環境の整備促進
- 大学と連携した地域の活性化
- 賑わいを創出し、暮らしを支える地域商業の振興

方針2 訪れたくなるまち上京の推進

上京区は、源氏物語の舞台である平安宮、室町幕府の花の御所、安土桃山文化を代表する聚楽第が築かれるなど、日本の歴史の中心地です。今でも、茶道、華道、和歌に代表される伝統文化、西陣織や千家十職に代表される伝統工芸、能・狂言などの伝統芸能などが盛んで、日本の歴史文化の宝庫と言っても過言ではありません。
また、上京区は和菓子発祥の地でもあり、京都を代表する老舗が店を構えています。
このような上京区が誇る地域の財産や魅力を活用して、誰もが、いつでも、上京区を訪れたくなる取組を進めます。

取組

- 地域に溢れる財産と魅力を生かしたイベントの創生
- 地域に溢れる財産と魅力の分かりやすい紹介と発信
- 地域に溢れる財産と魅力のネットワーク化
- 上京らしい町並みと町家の保存・再生

テーマ5

環境 暮らしの中で環境に向き合うまち

方針1 日常生活や仕事を通してできる地球温暖化対策

地球温暖化問題は、地球上で暮らしている私たちにとって、解決していかなければならない緊急かつ重要な問題です。上京区には、環境にやさしいだけでなく、美しく豊かな生活を支える知恵が生きています。私たちの子どもや孫の世代のために、自動車に過度に依存しないまちづくりなど、日常生活や仕事の中でできる省エネルギーの取組を進めていきます。

取組

- 省エネルギー型のライフスタイル・事業活動の推進
- 歩くまち・上京の推進
- 環境教室・啓発の推進

方針2 ごみそのものを発生させないまちづくりの推進

大量生産・大量消費、大量廃棄型の社会経済活動や生活様式は、私たちに快適な暮らしと物的な豊かさをもたらしてくれましたが、その反面、天然資源の枯渇や地球環境問題といった危機をもたらしています。京都の精神文化である「しまつ」という考え方や、「もったいない」の精神を大切に、ごみそのものを発生させない仕組みづくりを進めます。

取組

- 発生抑制・再利用を重視したごみ減量化の推進
- 分別・リサイクル機会の拡大
- 環境教室・啓発の推進

方針3 美しいまち 上京の推進

上京区には、毎朝の「かど掃き」や「打ち水」などの習慣が残っています。この良き習慣を次の世代にも伝え、美しいまちで気持ち良く暮らせるための取組を進めます。
また、古くからの町並みが残る上京区では、街路樹などの緑が少ない地域もあります。まちなかにおける緑を増やすために、玄関先や窓辺のプランターなど、区民の知恵と心遣いをまちの緑化に生かします。
また、上京区のシンボルの一つである堀川にほたるが生息する環境づくりを通して、環境意識の向上を図ります。

取組

- まちの美化の推進
- まちなかにおける緑化の推進
- 環境教室・啓発の推進

計画の実現に向けて

- 1 区民と行政の共汗によるまちづくり(区基本計画に記載した取組における実施主体の明確化)
- 2 運営方針による取組の推進(毎年策定する運営方針で重点取組を位置付け)
- 3 進捗管理のための仕組みの導入(円卓会議と推進委員会を含めた「PDCAサイクル」に基づく進捗管理)



- 4 中間見直しの実施(平成27(2015)年度に区基本計画の取組の見直し)

